

## 調査報告書

[2024年版 MFPマーケット総覧]

# 再編に向けて動き始めた 複合機・プリンタ業界の 将来展望

＝電子写真及びインクジェット方式の  
複合機/プリンタ/プロダクションプリンタ市場の総合分析＝



キヤノン「imageFORCE C7165F」  
(A3 カラーMFP、カラー・モノクロとも 65ppm)



リコー「RICOH P C375」  
(A4 カラーSFP、カラー・モノクロとも 32ppm)



富士フイルムビジネスイノベーション「Revoria Press EC2100S」  
(A3+カラープロダクションプリンタ、カラー・モノクロとも 100ppm)



2024年12月

日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ

〈調査概要〉

I. 調査テーマ

**[2024年版 MFPマーケット総覧]**

**『再編に向けて動き始めた複合機・プリンタ業界の将来展望』**

＝電子写真及びインクジェット方式の複合機/プリンタ/プロダクションプリンタ市場の総合分析＝

II. 調査主旨

リコーと東芝テックは2024年7月、両社のオフィス向け複合機の開発・生産機能を統合した新会社「エトリア (ETRIA)」を設立し、事業を開始した。また、富士フイルムビジネスイノベーション (以下、富士フイルム BI) とコニカミノルタは同年4月、業務提携に向けた協議を開始し、複合機やプロダクションプリンタ事業の部材調達機能を統合する新会社を設立することを決めた。日本が世界シェアで優位に立つ複合機・プリンタ業界において再編が進み始めた背景としては、まず、先進国を中心にオフィスのペーパーレス化が進展し、複合機やプリンタの出荷台数が頭打ちとなるなかで、日本メーカー同士が競争を激化させて疲弊していくことへの懸念がある。また、虎視眈々と複合機・プリンタ市場を狙う中国企業にコア技術流出させたくないという警戒感の現れとみることもできるだろう。さらに、コロナ禍で顕在化した部材調達リスクに対応するためメーカー間の提携が促されたという見方もある。

いずれにしろ再編はまだ始まったばかりで、業界に大きな変化が起こるのはこれからとみられている (電子写真からインクジェットにその影響が波及する可能性もある)。「リコー+東芝テック」、「富士フイルム BI+コニカミノルタ」のいずれの陣営もブランドはそのまま維持するとしており、今後、経営統合にまで発展していくのかは不透明な状況だ。ただ、複合機・プリンタ業界は、全世界に設置された膨大なマシン (MIF: Machines in the Field) に対する消耗品の供給を大きな収益源としており、この MIF の規模が各企業の収益力を図る大きな指標となる以上、いずれは合弁の一方に技術を集約することで他陣営に対抗する形へと進んでいくことが予想される。一方、合弁のなかで非主流の技術として位置付けられた場合、そのエンジンやトナーは役割を終えることになり、いずれは人員削減や工場閉鎖などの構造改革を余儀なくされることになるだろう。新たに合弁に参加する企業が出てくるとすれば、これらの痛みを伴う覚悟が必要となり、そのハードルは決して低くない。

「2024年版MFPマーケット総覧」はシリーズ第34回目の刊行となります。今回も前回に続き、従来の調査フォーマットを踏襲する<標準版> (全世界の最新出荷台数分析) に加え、複合機・プリンタ業界の再編と全世界の MIF を多角的に分析したレポートを加えた<特別版> (全世界の最新出荷台数分析) + (業界再編、全世界の MIF 分析) も刊行しました。いずれのレポートでも、専門的・客観的見地から調査・分析を進めました。今回のレポートが業界再発展の一助になることを望みます。

ハードウェアの調査対象スピードレンジ

① PC (1~10ppm)
② セグメント1 (11~20)
③ セグメント2 (21~30)
④ セグメント3 (31~40)
⑤ セグメント4 (41~69)
⑥ セグメント5 (70~90)
⑦ セグメント6 (91~)

調査対象地域分類

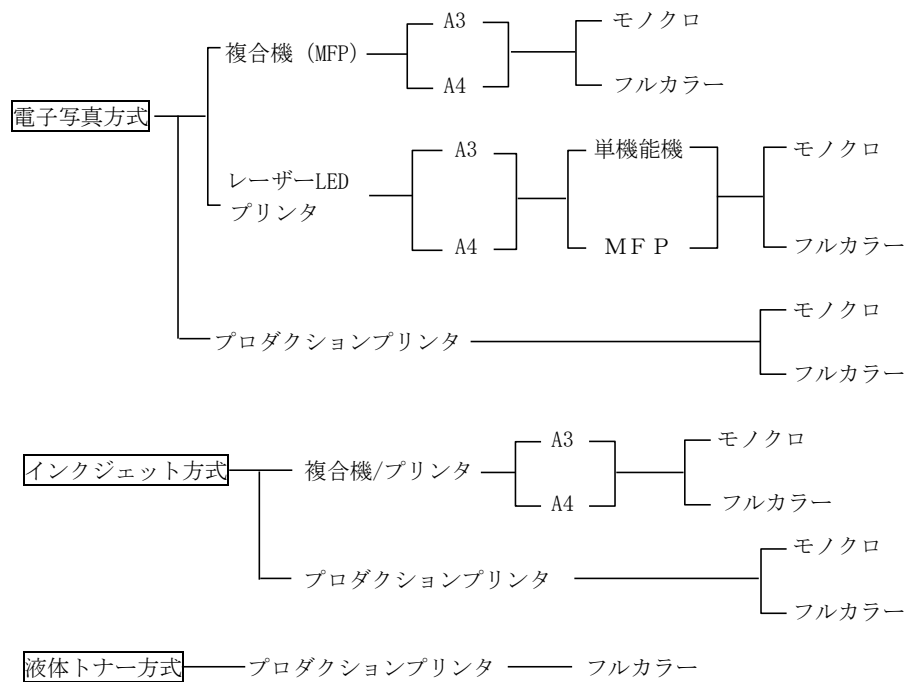
日本
北米
欧州
中国
その他

カラーはモノクロのスピードで分類。

ハードウェアの出荷台数の調査範囲

1. エンジンメーカーとしての出荷台数
  - 1) エンジンメーカーとしての出荷台数 (自社ブランド/OEM 供給)
  - 2) OEM を受けている分の出荷台数
2. 主要プリンタベンダー別出荷台数

Ⅲ. 調査対象品目



Ⅳ. 調査対象先

<標準版> (全世界の最新出荷台数分析) :

1. 主要メーカー (ベンダー)

1) 複写機メーカー・ベンダー

キヤノン、エトリア (リコー、東芝テック)、富士フイルムビジネスイノベーション、コニカミノルタ、京セラドキュメントソリューションズ、シャープ、HP (HP Printing Korea)、Xerox、他

2) レーザー/LEDプリンタメーカー・ベンダー

キヤノン、ブラザー工業、HP (HP Printing Korea)、富士フイルムビジネスイノベーション、コニカミノルタ、OKI、京セラドキュメントソリューションズ、エトリア (リコー)、Ninestar (Lexmark、奔图/Pantum)、联想/Lenovo、得力/Deli、虹光/Avision、光电通/TOEC、沧田/CUMTENN、中盈/Zonewin、汉图/HANTO、长城/GWI、国合/GUOHE、他

3) プロダクションプリンタメーカー・ベンダー

キヤノン (Canon Production Printing 含む)、リコー、富士フイルムビジネスイノベーション、コニカミノルタ、Xerox、HP (HP Indigo)、Kodak、他

4) インクジェットメーカー

HP、キヤノン、セイコーエプソン、ブラザー工業、他

2. 関連メーカー・ベンダー

1) OEM先メーカー 2) 主要ディーラー (ベンダー) 3) 部品・材料メーカー 4) その他関連取引先

<特別版> (全世界の最新出荷台数分析) + (業界再編、全世界のMIF分析) :

1. 調査対象品目

1) 複写機・複合機 (MFP) 2) レーザープリンタ (LBP) 3) プロダクションプリンタ (PP) 4) インクジェットプリンタ (IJP)

2. 調査対象先

1) キヤノン 2) リコー 3) 富士フイルムビジネスイノベーション 4) コニカミノルタ 5) 京セラドキュメントソリューションズ 6) シャープ 7) 東芝テック 8) ブラザー工業 9) OKI 10) HP 11) Ninestar(レックスマーク&Pantum) 12) セイコーエプソン

Ⅴ. 調査対象期間及び対象範囲

1. 対象期間 :

<標準版> (全世界の最新出荷台数分析) : 2022年~2023年実績、2024年見込~2027年予測

<特別版> (全世界の最新出荷台数分析) + (業界再編、全世界のMIF分析) :

2015年~2023年実績、2024年見込~2040年予測

2. 調査対象範囲

対象範囲は日本を含め全世界 (北米、欧州、中国、その他)

## VI. 調査方法

1. 取材対象メーカーへの直接訪問面接調査
2. 公開されている文献、資料、統計等の分析及び調査
3. 弊社に蓄積されているデータの活用

## VII. 調査形態、調査期間、他

1. 調査形態：本調査はマルチクライアント方式による調査である。
2. 調査期間：2024年11月～2024年12月
3. 調査報告書刊行日：2024年12月24日（火）
4. 提出報告書：PDF
5. 1社当りの参加費用  
＜標準版＞（全世界の最新出荷台数分析）：¥600,000-（消費税別）  
＜特別版＞（全世界の最新出荷台数分析）＋（業界再編、全世界のMIF分析）  
：¥700,000-（消費税別）
6. 調査担当者：山本幸男、吉田晃介、針生正史  
（Tel:03-3831-9201、Fax:03-3831-9204、  
E-mail: yamamoto@datasupply.jp/yoshida@datasupply.jp/hariu@datasupply.jp）  
（ホームページ：<http://www.datasupply.jp/>）





# サンプルページ

## 「レーザー/LEDプリンタ市場編」より抜粋

※実際のレポートには実数やコメントが入っています。

### 4. スピード別の出荷台数/出荷金額 (全世界)

#### 1) モノクロプリンタ

##### (1) 出荷台数

スピード		2022年		2023年		2024年 (見込)		2025年 (予測)		2026年 (予測)		2027年 (予測)	
			%		%		%		%		%		%
11~20ppm 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
21~30ppm 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
31~40ppm 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
41~59ppm 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
70~90ppm 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
総合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												

##### (2) 出荷金額

スピード		2022年	
			%
11~20ppm 合計	A 3		
	A 4		
	対前年比		
21~30ppm 合計	A 3		
	A 4		
	対前年比		
31~40ppm 合計	A 3		
	A 4		
	対前年比		
41~59ppm 合計	A 3		
	A 4		
	対前年比		
70~90ppm 合計	A 3		
	A 4		
	対前年比		
総合計	A 3		
	A 4		
	対前年比		

### [9] - 1. Lexmark

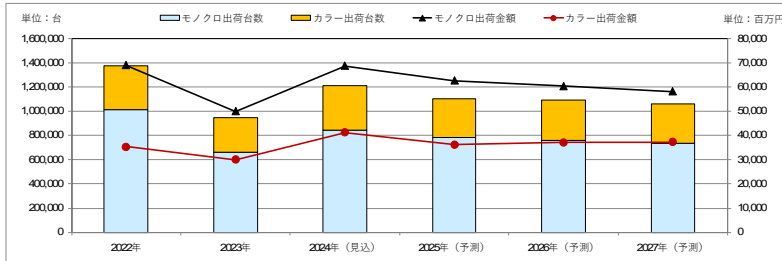
#### 1. 全体の出荷台数/出荷金額 (全世界/モノクロ・カラー別/サイズ別)

##### 1) 出荷台数

品目	暦年	2022年		2023年		2024年 (見込)		2025年 (予測)		2026年 (予測)		2027年 (予測)	
			%		%		%		%		%		%
モノクロ 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
カラー 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
総合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												

##### 2) 出荷金額

品目	暦年	2022年		2023年		2024年 (見込)		2025年 (予測)		2026年 (予測)		2027年 (予測)	
			%		%		%		%		%		%
モノクロ 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
カラー 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
総合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												



#### < 出荷台数 >

#### < 出荷金額 >

# サンプルページ

## 「プロダクションプリンタ市場編」と「インクジェットプリンタ市場編」より抜粋

※実際のレポートには実数やコメントが入っています。

[2] セイコーエプソン

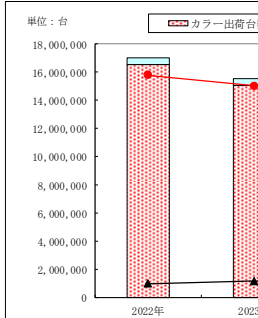
1. 全体の出荷台数/出荷金額 (全世界/モノクロ・カラー別/サイズ別)

1) 出荷台数

品目	A 3 A 4	2022年		2023年		2024年 (見込)		2025年 (予測)		2026年 (予測)		2027年 (予測)	
		台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%
モノクロ 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
カラー 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
総合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												

2) 出荷金額

品目	A 3 A 4	2022年		2023年		2024年 (見込)		2025年 (予測)		2026年 (予測)		2027年 (予測)	
		金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
モノクロ 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
カラー 合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												
総合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												



< 出荷台数 >

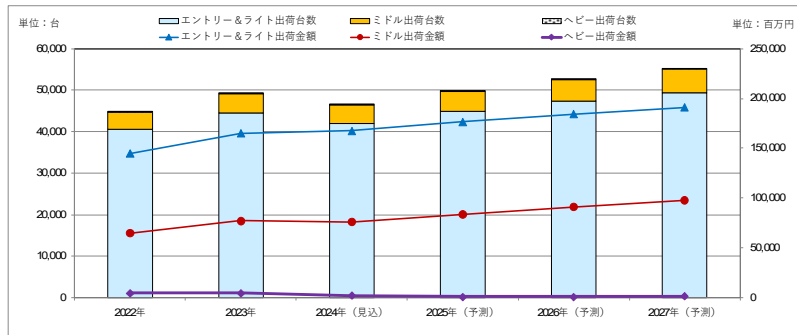
< 出荷金額 >

2) カラーPP  
(1) 出荷台数

製品レンジ	A 3 A 4	2022年		2023年		2024年 (見込)		2025年 (予測)		2026年 (予測)		2027年 (予測)	
		台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%
エントリー&ライト	A 3												
	A 4												
	対前年比												
ミドル	A 3												
	A 4												
	対前年比												
ヘビー	A 3												
	A 4												
	対前年比												
総合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												

(2) 出荷金額

製品レンジ	A 3 A 4	2022年		2023年		2024年 (見込)		2025年 (予測)		2026年 (予測)		2027年 (予測)	
		金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
エントリー&ライト	A 3												
	A 4												
	対前年比												
ミドル	A 3												
	A 4												
	対前年比												
ヘビー	A 3												
	A 4												
	対前年比												
総合計	A 3												
	A 4												
	対前年比												



< カラー製品レンジの定義 >

製品レンジ	Duty Cycle	本体価格帯 (定価ベース)
エントリー&ライト	30~99万枚/月	~1,500万円クラス
ミドル	100~299万枚/月	~5,000万円クラス
ヘビー	300万枚~/月	~1億円クラス



# サンプルページ

## 「特別版」より抜粋

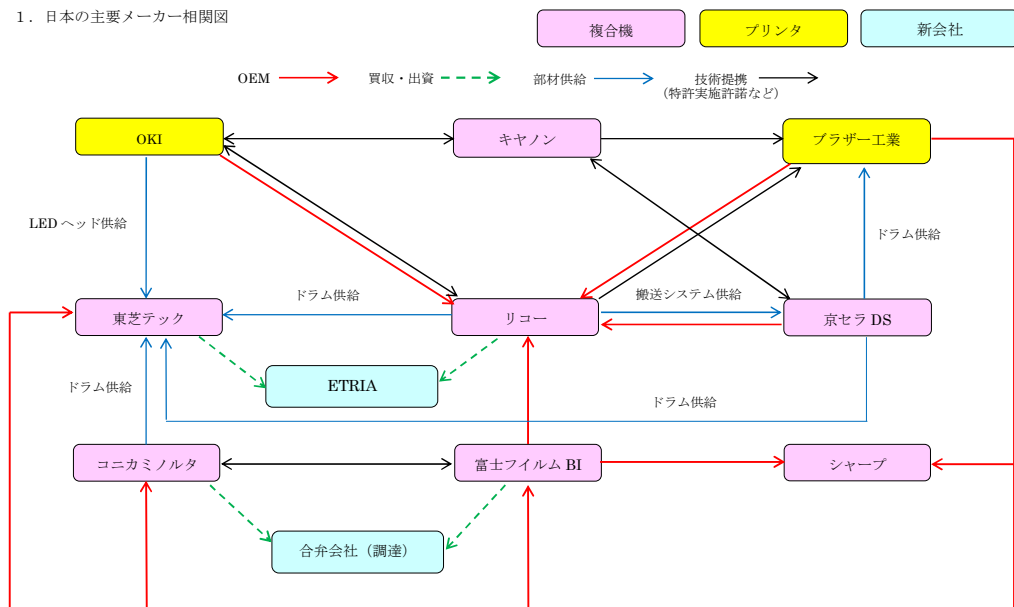
※実際のレポートには実数やコメントが入っています。

単位:千台

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年 (見込)	2025年 (予測)	2026年 (予測)	2027年 (予測)
日本													
対前年比													
北米													
対前年比													
欧州													
対前年比													
中国													
対前年比													
その他													
対前年比													
合計													
対前年比													

	2028年 (予測)	2029年 (予測)	2030年 (予測)	2031年 (予測)	2032年 (予測)	2033年 (予測)	2034年 (予測)	2035年 (予測)	2036年 (予測)	2037年 (予測)	2038年 (予測)	2039年 (予測)	2040年 (予測)
日本													
対前年比													
北米													
対前年比													
欧州													
対前年比													
中国													
対前年比													
その他													
対前年比													
合計													
対前年比													

1. 日本の主要メーカー相関図



《目次》

**[A. 総合分析編]**

A-1. 印刷方式別出荷動向	1
1. 全世界の印刷方式別出荷動向 (2022年~2027年)	1
1) 出荷台数 2) 出荷金額	
2. ホーム&オフィス市場の印刷方式別出荷動向 (2022年~2027年)	2
2-1. 全世界	2
1) 出荷台数 2) 出荷金額	
2-2. 地域別 (出荷台数)	3
2-3. サイズ別 (出荷台数/出荷金額)	6
2-4. 地域別生産台数の比較 (2023年/2027年)	8
3. プロダクション市場の印刷方式別出荷動向 (2022年~2027年)	9
3-1. 全世界	9
1) 出荷台数 2) 出荷金額	
3-2. サイズ別	10
A-2. 電子写真方式のハードウェアの出荷動向	15
1. 全体出荷動向 (2022年~2027年)	15
1) 出荷台数 2) 出荷金額	
2. ホーム&オフィス市場におけるモノクロ・カラー別出荷動向 (2022年~2027年)	16
1) 出荷台数 2) 出荷金額	
3. プロダクション市場におけるモノクロ・カラー別出荷動向 (2022年~2027年)	17
1) 出荷台数 2) 出荷金額	
4. セグメント別ホーム&オフィス向けMFP/プリンタの出荷台数比較 (2023年/2027年)	18
1) モノクロ 2) カラー	
5. 国別の生産台数 (比率) の変化 (2023年/2027年)	20
1) MFP 2) レーザー/LEDプリンタ 3) プロダクションプリンタ	
6. 主要OEM関係一覧	21
1) MFPのOEM 2) レーザー/LEDプリンタのOEM 3) プロダクションプリンタのOEM	
A-3. インクジェット方式のハードウェアの出荷動向	22
1. 全体出荷動向 (2022年~2027年)	22
1) 出荷台数 2) 出荷金額	
2. 国内外の生産台数 (比率) の変化	23

**[B. 電子写真方式ハードウェア市場編]**

B-1. 複写機・複合機 (MFP) 市場編	25
B-1-1. 集計編	25
1. 全体の出荷台数/出荷金額 (全世界/モノクロ・カラー別/サイズ別)	25
1) 出荷台数 2) 出荷金額	
2. 地域別の出荷台数	26
3. 生産台数	27
4. スピード別の出荷台数/出荷金額 (全世界)	28
1) モノクロMFP 2) カラーMFP	
5. 地域別サイズ別の出荷台数	30
1) 全体 2) 日本 3) 北米 4) 欧州 5) 中国 6) その他地域	
6. MFP全体 (モノクロ+カラー) のメーカー別出荷台数/出荷金額	34
ワールドワイドのMFP市場/ (台数) 日本/北米/欧州/中国/その他地域	
7. モノクロMFP全体のメーカー別出荷台数/出荷金額	38
全世界の出荷台数/出荷金額/ (台数) 日本/北米/欧州/中国/その他地域	
8. カラーMFPのメーカー別出荷台数/出荷金額	42
全世界の出荷台数/出荷金額/ (台数) 日本/北米/欧州/中国/その他地域	
9. 出力スピード別メーカー別全体市場 (台数)	46
1) モノクロMFP 2) カラーMFP	
10. 出力サイズ別メーカー別個別市場 (台数)	50
1) 全体 2) 日本 3) 北米 4) 欧州 5) 中国 6) その他地域	
11. OEM供給関係変動図	56

1) モノクロ 2) カラー	
1 2. ブランド別/エンジン別の出荷台数分析	5 8
1) モノクロ 2) カラー	
1 3. ブランド別出荷台数 (2023 年)	6 2
1 4. 出力ボリュームの変化	6 3
1 5. 商品開発動向 (今後の新機種、海外での開発、環境対応他)	6 3
1 6. ハードとノンハードの売上高比率 (現状と今後)	6 4
B-1-2. 個別メーカー編	6 5
調査項目	
全体の出荷台数/全体の出荷金額/地域別の出荷台数/生産台数/全 MFP の出荷台数・出荷金額/モノクロ MFP (国内外) の出荷台数・出荷金額/カラーMFP (国内外) 出荷台数・出荷金額/スピードセグメント別出荷台数/機種別の出荷台数一覧/地域別の市場動向 (現状と今後) /主要 OEM/自社ブランド (自社エンジン、OEM 受) と OEM 供給の販売台数/出力ボリュームの変化/商品開発動向 (今後の新機種、海外での開発、環境対応他) /ハードとノンハードの売上高比率(現状と今後)	
[1]キヤノン/[2]エトリア:[2]-1. リコー/[2]-2. 東芝テック/[3]富士フイルムビジネスイノベーション/[4]コニカミノルタ/[5]京セラドキュメントソリューションズ/[6]シャープ/[7] HP (HP Printing Korea) /[8]その他:[8-1]村田機械/[8-2]Avision/[8-3]Pantum/[8-4]Lexmark	
B-2. レーザー/LED プリンタ市場編	1 5 5
B-2-1. 集計編	1 5 5
1. 全体の出荷台数/出荷金額 (全世界/モノクロ・カラー別/サイズ別)	1 5 5
2. 地域別の出荷台数	1 5 6
3. 生産台数	1 5 7
4. スピード別の出荷台数/出荷金額(全世界)	1 5 8
5. MFP/単機能別の出荷台数	1 6 0
6. メーカー別出荷台数/出荷金額	1 6 6
7. ブランド別出荷台数 (2023 年)	1 7 2
8. 地域別メーカー別市場	1 7 3
9. 出力スピード別メーカー別全体市場 (台数)	1 7 8
1 0. 出力サイズ別メーカー別個別市場 (台数)	1 8 2
1 1. OEM 供給関係変動図	1 9 2
1) モノクロプリンタ 2) カラープリンタ	
1 2. ブランド別/エンジン別の出荷台数分析	1 9 4
1) モノクロ 2) カラー	
1 3. 出力ボリュームの変化	1 9 8
1 4. 商品開発動向 (今後の新機種、海外での開発、環境対応他)	1 9 8
1 5. ハードとノンハードの売り上高比率(現状と今後)	1 9 9
B-2-2. 個別メーカー編	2 0 0
<共通調査項目>	
全体の出荷台数/全体の出荷金額/地域別の出荷台数/生産台数/モノクロプリンタ (国内外) の出荷台数・出荷金額/カラープリンタ (国内外) の出荷台数・出荷金額/スピードレンジ別出荷台数/MFP・単機能別モノクロ・カラープリンタの出荷台数/機種別の出荷台数一覧/地域別の市場動向 (現状と今後) /主要 OEM/自社ブランド (自社エンジン、OEM 受) と OEM 供給の販売台数/出力ボリュームの変化/商品開発動向 (今後の新機種、海外での開発、環境対応他) /ハードとノンハードの売上高比率(現状と今後)	
[1]キヤノン/[2]ブラザー工業/[3] HP (HP Printing Korea) /[4] OKI/[5]富士フイルムビジネスイノベーション/[6]京セラドキュメントソリューションズ/[7]リコー/[8]コニカミノルタ/[9]Ninestar : [9]-1. Lexmark/[9]-2. Pantum/[10]Lenovo/[11]Deli/[12]その他:[12-1] 虹光精密 (Avision) /[12-1] 沧田 (CUMTENN) /[12-3] 大連中盈科技 (Dalian Zonewin Technology) /[12-4] 億和精密 (EVA) /[12-5] 国合星科 (GUOHE) /[12-6] 上海汉图 (HANTO) /[12-7] 恒科科技 (HENGANJIE) /[12-8] 汉印 (HPRT) /[12-9] 華為 (Huawei) /[12-10] 立思辰 (Lanxum) /[12-11] 光电通 (TOEC)	

B-3. プロダクションプリンタ市場編	379
B-3-1. 集計編	379
1. 全体の出荷台数/出荷金額 (全世界/モノクロ・カラー別/サイズ別)	379
2. 生産台数	380
3. 製品レンジ別の出荷台数/出荷金額 (全世界)	381
4. 地域別の出荷台数	383
5. メーカー別出荷台数/出荷金額	384
B-3-2. 個別メーカー編	393
[1]富士フイルムビジネスインノベーション/[2]コニカミノルタ/[3]リコー/[4]キヤノン/ [5]その他 (海外メーカー)	
B-4. 液体トナー方式プロダクションプリンタ市場編	427
1. 全体の出荷台数/出荷金額 (全世界/サイズ別)	427
1) 出荷台数    2) 出荷金額	
2. メーカーシェア (出荷台数ベース/2023年)	428
3. 各社のラインアップ	429

### [C. インクジェット方式ハードウェア市場編]

C-1. インクジェットプリンタ市場編	431
C-1-1. 集計編	431
1. 全体の出荷台数/出荷金額 (全世界/モノクロ・カラー別/サイズ別)	431
2. 地域別の出荷台数	432
3. 生産台数	433
4. MFP/単機能別の出荷台数	434
5. メーカー別出荷台数/出荷金額	440
6. 出力サイズ別メーカー別個別市場 (台数)	441
C-1-2. 個別メーカー編	447
[1]HP/[2]セイコーエプソン/[3]キヤノン/[4]ブラザー工業/[5]その他	
C-2. インクジェットプロダクションプリンタ市場編	492
1. 全体の出荷台数/出荷金額 (全世界/サイズ別)	492
2. メーカーシェア (出荷台数ベース/2023年)	493
3. 各社のラインアップ	496

《添付資料》

### [スピード別機種一覧]

1. MFP 機種一覧	1
2. レーザー/LED プリンタ機種一覧	66
3. プロダクションプリンタ機種一覧	136

<特別版>《目次》

[A. 複合機・プリンタ業界の再編動向]	1
A-1. 複合機・プリンタ業界における再編の歴史と今後の再編シナリオ	1
1. 業界再編の歴史	2
2. 今後の再編シナリオ	6
1) 日本メーカーの再編 2) 米国メーカーの再編	
3. まとめ	11
A-2. 複合機・プリンタメーカーの協業・OEM関係図	12
1. 日本の主要メーカー相関図	13
2. 日本・米国の主要メーカー相関図	14
3. 日本・中国の主要メーカー相関図	15
A-3. 主要各社のプリンティング事業分析	16
【1】キヤノン／【2】リコー／【3】富士フイルムビジネスイノベーション／【4】コニカミノルタ／	
【5】京セラドキュメントソリューションズ／【6】シャープ／【7】東芝テック／【8】ブラザー工業／	
【9】OKI／【10】Ninestar／【11】HP	
[B. 全世界のMIF分析]	47
B-1. 全体集計	48
1. 電子写真機器（EP）とインクジェット機器（IJ）のMIF分析（2015年～2040年）	48
2. EP&IJの地域別MIF分析（2015年～2040年）	50
3. メーカー別MIFシェア（EP & IJ合計、2015年／2019年／2024年見込）	52
B-2. EPのMIF分析	53
B-2-1. EP全体	53
1. EPの機器別MIF分析（全世界、2015年～2040年）	53
2. EPの地域別MIF分析（2015年～2040年）	55
3. メーカー別MIFシェア（EP全体、2015年／2019年／2024年見込）	57
B-2-2. 複写機・複合機（MFP）のMIF分析	58
1. モノクロ・カラー別MIF分析（全世界、2015年～2040年）	58
2. 地域別MIF分析（2015年～2040年）	60
3. メーカー別MIFシェア（MFP全体、2015年／2019年／2024年見込）	62
B-2-3. レーザー／LEDプリンタ（LBP）のMIF分析	63
（1. 2. は同上、3. はLBP全体）	
B-2-4. プロダクションプリンタ（PP）のMIF分析	68
（1. 2. は同上、3. はPP全体）	
B-3. インクジェットプリンタ（IJP）のMIF分析	73
（1. 2. は同上、3. はIJP全体）	
B-4. 主要各社のMIF分析（2015年～2024年）	78
【1】キヤノン	78
【2】リコー	84
【3】富士フイルムビジネスイノベーション	88
【4】コニカミノルタ	92
【5】京セラドキュメントソリューションズ	95
【6】シャープ	98
【7】東芝テック	99
【8】ブラザー工業	100
【9】HP	103
【10】レックスマーク	108
【11】Pantum	109
【12】セイコーエプソン	110
特別版・総括	111

# 株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F  
 TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204  
 E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp  
 ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2024/2025年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

※セット価格は日本語版+英語版

	①日本語版		②英語版		セット ①+②	部数	金額
	価格 (税別)	刊行日	価格 (税別)	刊行日	価格 (税別)		
<b>《 定期刊行物 》</b>							
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート (1986年～) 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 月会費：¥60,000	毎月 20日	\$7,000 \$600	毎月末	¥900,000		
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000 ～	2021年 7/27～	—		
<b>《 2024年刊行予定物 》</b>							
* 2024年版[感光体マーケット総覧] (263頁) 『業界変革・再編時代における感光体市場の総合分析』	¥500,000	2/26	\$5,200	4/15	¥800,000	日 英	
* 2024年版[ローラー系部品マーケット総覧] (372頁) 『市場成熟に向き合う部品業界の最新動向』	¥400,000	4/25	\$5,000	6/7	¥800,000	日 英	
* 2024年版[トナーマーケット総覧] (582頁) 『業界再編に向けて動き出すトナー業界の総合分析』	¥600,000	6/27	\$6,000	8/16	¥900,000	日 英	
* 2024年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (419頁) 『印刷からものづくり分野へと拡大するインクジェット技術の最新市場動向』	¥500,000	10/30	\$6,000	12/9	¥900,000	日 英	
* 2024年版[MFPマーケット総覧] 『再編に向けて動き始めた複合機・プリンタ業界の将来展望』 <標準版> (全世界の最新出荷台数分析) (654頁) <特別版> (全世界の最新出荷台数分析) (業界再編、全世界のMIF分析) (765頁)	¥600,000 ¥700,000	12/24	—	—	—		
<b>《 2023年刊行物 》</b>							
* 2023年版[感光体マーケット総覧] (272頁) 『変化の時代に真価が問われる感光体市場の総合分析』	¥500,000	2/22	\$5,200	4/21	¥700,000	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧] (385頁) 『価格上昇時代に突入した部品業界の総合分析』	¥400,000	4/25	\$5,000	注文 対応	—	日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧] (587頁) 『環境配慮技術で生き残るトナー業界の将来性分析』	¥600,000	6/27	\$6,000	7/28	¥700,000	日 英	
* 2023年版[中国市場 (ハードウェア・消耗品)] (222頁) 『中国企業の台頭により競争が激化する中国市場の徹底分析』	¥300,000	8/29	—	—	—		
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (389頁) 『ものづくりのスマート化を切り拓くインクジェット業界の最新市場動向』	¥500,000	10/27	\$5,000	12/8	¥700,000	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧] 『変革期を迎えたプリンティング業界の将来性分析』 <標準版> (メーカー別総合分析版) (674頁) <標準版>+<長期予測特別版> (753頁)	¥600,000/ ¥700,000		標準版：12/22 長期予測 特別版：12/26	—	—		
<b>《 その他の刊行物 》</b>							
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数とトナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000	2020年 12/23	—	日 英	